

浸水被害のあった方へ

消石灰の取扱いには十分御注意ください

消石灰は、強アルカリ性で刺激が強く、粉末で飛散しやすいため、屋内では使用しないでください。

下水等に汚染された屋外の消毒に使用する場合は、目や皮膚につかないように取扱いには十分注意してください。

【消石灰を取扱う際の注意点】

- 目に入らないようゴーグル等を着用
- 吸入しないよう保護マスク等を着用
- 皮膚につかないよう手袋・長靴・長袖・長ズボンを着用
- 使用上の注意事項をよく確認してから使用

【消石灰の使用方法】

- ① 下水等に汚染された屋外で使用します。
- ② 浸水した水が引いてからまきます。
(飛散しやすいので、必ず乾燥する前にまいてください。)
- ③ 乾いたところにまく場合は、まいた後に水をかけて湿らせてください。

【消石灰が目に入った場合などの応急処置】

- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、すぐに医師の診察を受けてください。
- 吸い込んだ場合は、うがいをし、気分が悪いときは医師の診察を受けてください。
- 皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。
- 消石灰がついた衣類は、着替えてください。